



・1月10日(月・祝)10:00 （表面から）	・1月21日(金)13:00 斑鳩ホール
・総合文化センターくまがし ホー	・1月21日(金)13:00 斑鳩ホール
※今年度も、来賓等は招かず身 内だけで規模を縮小して開催	・1月26日(木)9:30～30(役場2F 会議室)
⑥連絡協議会研究大会	・オミクロン株で 延期2月22日(火) 再延期3月9日(火)
・1月21日(金)13:00 斑鳩ホール	・オミクロン株で 会議室

- (2)令和3年度日帰り研修旅行  
・3月2日(水)三重県方面  
1月24日郡生連会長より中止  
にしたいとの連絡あり

(11:30～12:30の1時間で全  
館消毒を行う)  
※2月24日制限期間を3月19日  
迄延長する旨連絡あり  
以上

## 第129回健康ウォーキング

四ツ辻古墳・石床神社

健康部副部長 鶴飼 勤

1月25日、総合文化センターに集

合。観光ボランティアガイドの会の

田中さん、松名さん、森さん、山西

さんなどにご案内いただきました。

金賞の岡村さん、銀賞の上田さん

の表彰式があり、準備体操の後、十

三峠への道をたどり四ツ辻古墳群へ

向かいました。

途中、小森神社の旧社地に立ち寄

りました。小さな祠が残っています。

また、『仏説無量寿經』の一節が刻

まれた庚申塔があります。庚申(かの

えさる、こうしん)の夜に眠ると、人

間の体内にいる三戸(さんし)の虫が

体から抜け出し天帝にその人の罪を

告げ寿命を縮めるとの言い伝え。庚

申の夜は眠らずに過ごすという平安

時代からの風習が福貴大字では続い

ています。戦時中には、庚申塔の「兵

戈無用(ひようがむよう)」の語句

が疎まれて弾圧を受けたそうです。

四ツ辻地蔵堂にも立ち寄りました。

日本全国を巡って法華経を納め

たという、天保十三(1842)の銘

がある「奉納大乗妙典日本廻国碑」

があります。信貴煙、十三街道、福

貴煙への十字路があり四辻とよばれ

交通の要衝でした。

四ツ辻古墳群を通過して、石床神

社(旧社地)へ。延喜式神名帳に大社  
と記載されています。本殿・拝殿は  
なく、中央に龜裂が入っている巨岩  
がご神体。女性性器に見立てる「陰  
石」として信仰されました。男  
女の生殖器が強力な呪力をもつとい  
う、数年前からの原始信仰に起源  
がある貴重な遺跡です。神社の前の  
石段で記念撮影。

総合文化センターに戻つて軽く整  
理体操をして解散。4.0kmの道のり、  
24名が参加しました。

## 今回の題詠は「卒業」です



何事も卒業出来るまでは頑張り  
たいと思いつつ、三日坊主になつ  
てしまふことも多いですね。でも  
学校は先生が指導教育してくれて  
そして卒業式でお祝い・・・人生は  
そういうわけにいかず、なか  
なか卒業と言うわけには参りませ  
ん。「これも又楽しからばや」です。

人生の卒業式は香(か)花(か)読経  
(じきょう)

人生の卒業式は香(か)花(か)読経  
(じきょう)

最終学歴に自動車学校卒と書き  
薬漬け卒業するのはいつの日か  
酒卒業饅頭やめても医者通り  
卒婚をする気はないがあこがれる  
人生の卒業式はまだ早い

宮崎多喜代

藤井信夫

高橋晴美

藤田利治

宮崎多喜代

藤井信夫